

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	認知症の対応に対する理解が十分とは言えない職員がいる。	認知症の勉強会を多く持ち症状を理解し、ご利用者様に対して正しい対応をする。	区が行っている認知症の研修に参加し、そこで受けた内容を各スタッフに落とし込む。	6ヶ月
2	2	地域との繋がりが薄い。	月に2回あるサロン開放日に地域の人が集まるようにする。	町内の会合や祭り、その他行事に参加し、より施設の事やスタッフのことを知ってもらう。	12ヶ月
3	4	運営推進会議への参加率が悪い。	いきいき支援センター職員、民生委員、消防団など、今まで声をかけていなかった人の参加。	いきいき支援センターの研修などに参加、地域の方にも声をかけ参加していただく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。